

報道関係各位

2025年4月10日
株式会社クロス・マーケティング

SNSの利用時間 男性は動画視聴、女性はメッセージのやりとりが1位 エンタメ・趣味や、ニュース・時事の情報もSNSで

— SNSに関する調査（2025年） —

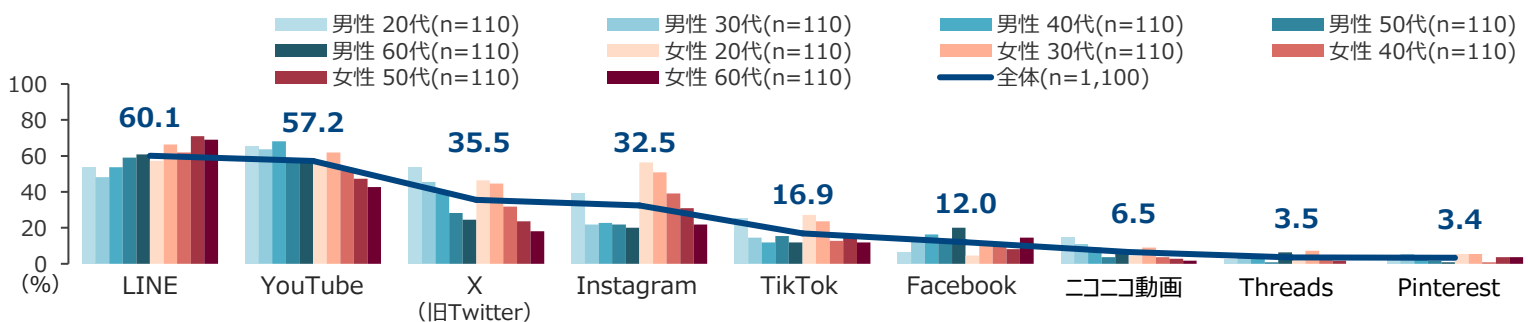
株式会社クロス・マーケティング（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：五十嵐 幹）は、全国20歳～69歳の男女を対象に「SNSに関する調査（2025年）」を実施しました。SNSの利用者数は年々増加しており、現在は若者に限らず多くの世代で日常的に利用されています。今回は、「普段よく利用しているSNS」「SNSの利用時間の内訳」「検索ツール別の情報収集ジャンル」「SNSに対して思うこと」「SNSで特に印象に残った投稿や話題、出来事」について聴取しました。

◆調査結果の続きはこちらへ ⇒ <https://www.cross-m.co.jp/report/trend-eye/20250410sns>

■ 調査結果

- ✓ 普段よく利用しているSNSは「LINE」「YouTube」が5～6割で上位。「X（旧Twitter）」「Instagram」が3割台で続く。
「LINE」は年齢が上がるほど、「YouTube」「X」は年齢が若いほど利用率が高い傾向。「Instagram」は女性で高く、特に20～40代でよく利用している。＜図1＞
- ✓ SNSの利用時間の内訳は、「動画視聴」「メッセージのやりとり」がそれぞれ3割後半を占めた。「自ら情報発信」は4.9%と少ない。
男性は「動画視聴」、女性は「メッセージのやりとり」が4割以上で最も多い。＜図2＞
- ✓ 普段、情報収集しているジャンルを検索ツール別に聴取したところ、SNSよりも検索エンジンでチェックしているジャンルが多い。SNSで確認しているもののTOP2は、「エンタメ・趣味」「ニュース・時事」。
SNSと検索エンジンで差が少なかったものは「音楽・アート」「ファッション・美容」「運動・フィットネス」「セレブ・著名人」。＜図3＞
- ✓ SNSに対して、「いろいろな人の考え方や価値観を知ることができる」「友人や家族とのコミュニケーションが手軽にできる」といったメリットが上位。
「友人や家族とのコミュニケーションが手軽にできる」は年代が上がるほど、割合が高くなっている。＜図4＞
- ✓ SNSで印象に残った話題は、トランプ関税やミャンマー大地震、大手企業での不祥事など、ニュース・時事ネタがあげられた。＜図5＞

＜図1＞ 普段よく利用しているSNS（複数回答：n=1,100）※全体で3%以上の項目を抜粋

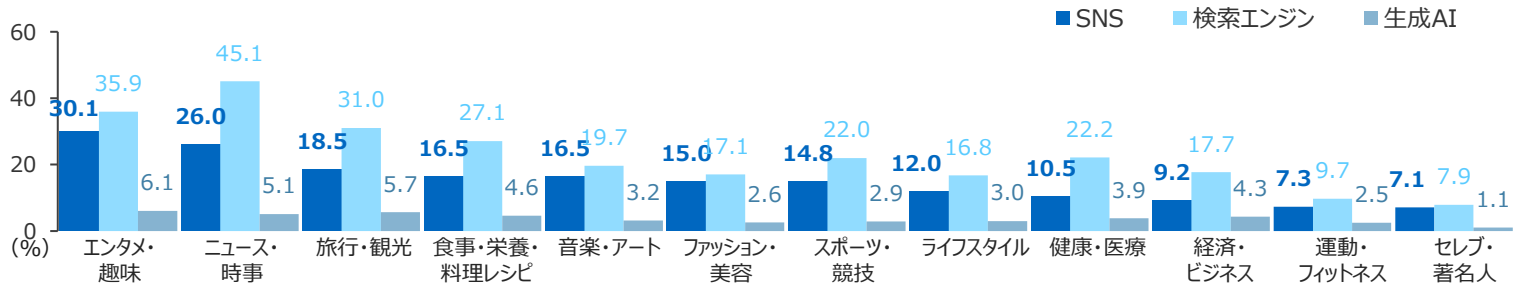


＜図2＞ SNSの利用時間の内訳（数値回答：平均値）※有効回答者ベース

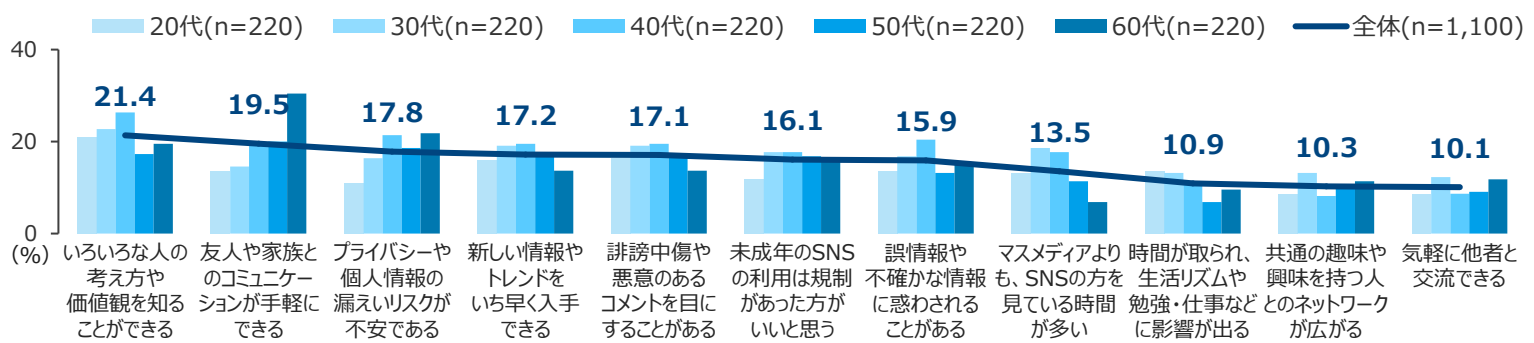
n=	メッセージのやりとり	自ら情報発信	動画視聴	写真・画像、文字情報（テキスト）の閲覧
全体 (989)	36.7	4.9	37.3	21.1
男性 (492)	32.1	5.0	43.1	19.8
女性 (497)	41.2	4.8	31.5	22.4

(%)

＜図3＞ 検索ツール別の情報収集ジャンル TOP12（複数回答：n=1,100）



＜図4＞ SNSに対して思うこと（複数回答：n=1,100）※全体で10%以上の項目を抜粋



＜図5＞ SNSで特に印象に残った投稿や話題、出来事（自由回答：n=1,100）

- ・トランプ関税による市場の混乱（男性40代）
- ・ミャンマーでの大地震。昼間だったから多くの人を外にいたときにおきて非常に危険（男性30代）
- ・兵庫県知事の問題。死者が出てしまうほどの誹謗中傷は恐ろしすぎる（女性60代）
- ・厳島神社のある宮島の鹿の生息地に、富裕層向けのホテルが建設されるという話が気になる（女性30代）
- ・大手チェーン店における異物混入問題（女性30代）
- ・民放局で起こったトラブル（男性60代）

■ 調査項目

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 属性設定 | <input type="checkbox"/> 検索ツール別の情報収集ジャンル |
| <input type="checkbox"/> 普段よく利用しているSNS | <input type="checkbox"/> SNSに対して思うこと |
| <input type="checkbox"/> SNSの利用時間の内訳 | <input type="checkbox"/> SNSで特に印象に残った投稿や話題、出来事 |

◆クロス集計表のダウンロードはこちらへ ⇒ <https://www.cross-m.co.jp/report/trend-eye/20250410sns>

■ 調査概要

調査手法：インターネットリサーチ（クロス・マーケティング セルフ型アンケートツール「QiQUMO」使用）
 調査地域：全国47都道府県
 調査対象：20～69歳の男女
 調査期間：2025年4月4日（金）～6日（日）
 有効回答数：本調査1,100サンプル

※調査結果は、端数処理のため構成比が100%にならない場合があります

【会社概要】

会社名：株式会社クロス・マーケティング <http://www.cross-m.co.jp/>
 所在地：東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー24F
 設立：2003年4月1日
 代表者：代表取締役社長兼CEO 五十嵐 幹
 事業内容：マーケティングリサーチ事業、マーケティング・リサーチに関わるコンサルティング

◆本件に関する報道関係からのお問い合わせ先◆

広報担当：マーケティング部 TEL：03-6859-1192 FAX：03-6859-2275
 E-mail：pr-cm@cross-m.co.jp

「引用・転載時のクレジット表記のお願い」

本リリースの引用・転載時には、必ず当社クレジットを明記いただけますようお願い申し上げます。

＜例＞「マーケティング・リサーチ会社のクロス・マーケティングが実施した調査によると・・・」